

陳情第2号

江別市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求めることについて

陳情者 片桐 清実



陳情内容 別紙のとおり

上記陳情書の提出があったので付議する。

令和7年6月10日提出

江別市議会議長 島 田 泰 美

令和7年5月27日

江別市議会議員 島田泰美 様

片桐清実



陳情書

件名

江別市議会議場に国旗及び市旗の掲揚を求める事について

趣旨

現在江別市議会議場には国旗及び市旗の掲揚がされていません。

しかしながら北海道内では、平成20年に3市のみだったものが、令和6年には35市中10市が掲揚されており、札幌市をはじめ苫小牧市、稚内市、今年は釧路市、旭川市が各市議会議場に国旗及び市旗を掲揚しています。

理由

国旗が国や地方公共団体の様々な儀式や行事で重要な役割を果たしていることは言うまでも無く、国際的なスポーツ大会等の公共の場に日常的、慣習的に掲揚されており、国の象徴として身近のものとして浸透し敬意が払われているところです。特に子供達には国際社会の中で、日本人としてのアイデンティティに重要な役割を示すものとして伝えるべきものでもあります。

法的にも平成11年、国旗及び国歌に関する法律が制定され、教育基本法及び学習指導要領でも日本国民として国を愛することが高らかに示されています。

また市旗は、江別市を象徴するものとして、様々な公的行事式典等で掲揚されることで市に対する敬意と誇りを醸成するのに重要です。江別市民としてふるさとを愛し、更に発展させるよりどころとすべきものでもあります。

江別市議会はグローバル社会の一員として、わが国の国旗に敬意を払い、かつ、江別市旗のもと、市民の代表としてより真摯に議会活動に臨むとともに、本市の最高議決機関としての礼節を重んじ品位を高めていくためにも議場に国旗、市旗の掲揚を求めます。